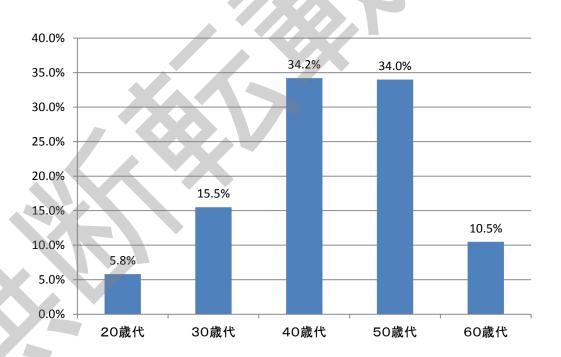
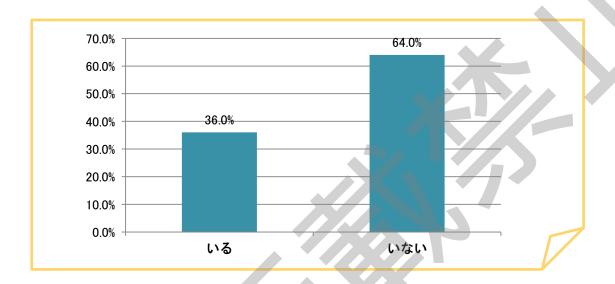
性別

別 女性73.5% 男性26.5%

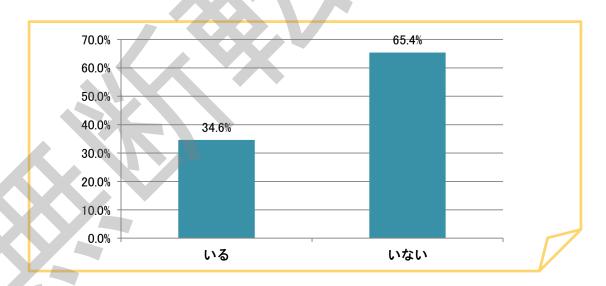
年 龄



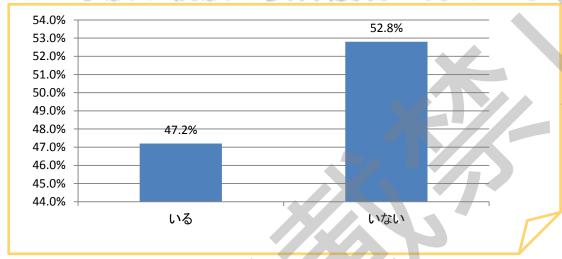
### あなたの友人・知人で、家族等の介護のため離職された方はいますか?



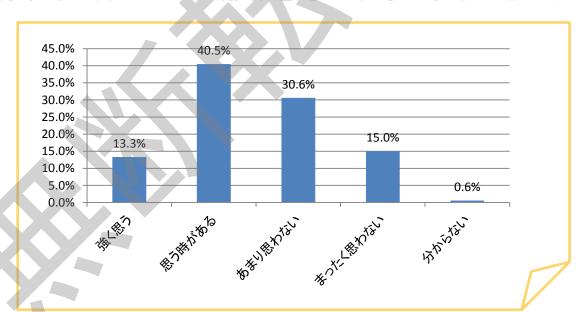
### サービス利用者の家族の方で、家族介護のため離職された方はいますか?



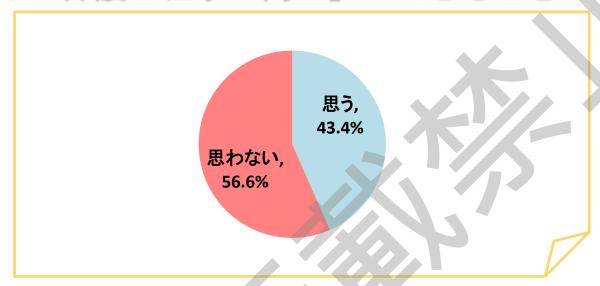
## あなたの家族や親族で要介護者の方はいますか?

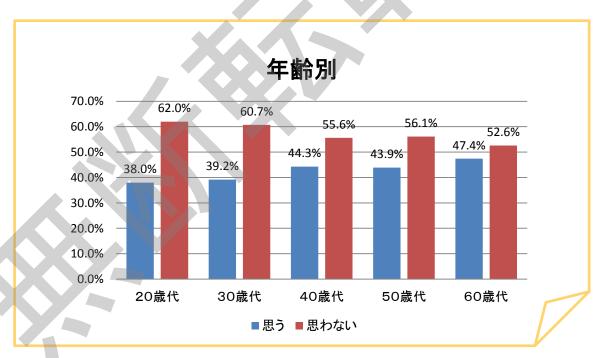


#### 「いる」と回答した方 将来その方のために離職を考える時が来ると思いますか?



# あなたは「介護と仕事の両立」ができると思いますか?





# 「仕事と介護の両立」・・・で含る

- · 周りの理解、協力があれば可能だと思う。それと介護サービスを使うこと。
- いろいろな困難があり、仕事を辞めればそのうちのいくつかの問題は解決するかもしれないが、「辞めるべきではない」、すなわちなんとか両立できる方法を考えるべき。
- ・職場の理解や様々な社会資源を利用することで乗り切りたい。私は世帯主なので、働かないと生活ができないので、介護と仕事の両立ができるかできないか、というよりどうしたら両立できるか、という考えしかない。
- ・ 行政等への相談が、まずできれば何とかなると思う。困っている人は相談窓口 すらわからない、相談する人がいないと感じる。
- 離職すれば時間はできるが、自分への身体的・精神的負担が大きくなる。
- ・インフォーマルサービスもしっかりと活用し、地域で暮らせる背景や個々の 生活環境を考慮した**適切なプランニング**をすれば可能だと思う。
- ・ 周囲の協力があれば可能だと思う。できるだけ一人で抱え込まずに、 周りの人に相談した方がいい。また、周囲も本人の抱える心配ごとや問題を思いやる心配りが必要だと思う。
- フルタイムでは働けないと思うが、パートならば働くことができそうだと思う。

## 「介護と仕事の両立」・・・できない

- ・介護は24時間体制。また、介護はお金が必要なことなので、収入がないことには先行き不安。日本の財政の見直しをしないことには共倒れするケースが続出すると思う。
- ・職場の方への負担をかけてしまうことが出てくると思うので、休みや変更などが続くと負い目が出てきて精神的、体力的にもストレスで疲れてしまいそう。
- ・要介護者を1人にして仕事に出かけるには不安がある。仕事から帰ってきて疲れていると思うので、家に帰って優しく介護できる自信がない。
- ・介護は、**肉体的にも精神的にも負担**となる。予定どおりには行かないことの方が多いし、長期に渡るため両立は困難だと思う。
- 協力者が近くに複数いるならばできるかもしれないが、たいていの場合が1人で抱えてしまうことが多いので。
- ・介護サービスの選択肢も少ない地域だし、金銭的にも手厚い介護を受けるのは難しいため。ただそのために離職となると、さらに経済苦に陥るので、将来が不安で仕方ない。
- ・子供の発達と違い、介護は先が見えない。子供は年月が経てば手がかからなくなるが、高齢者は年月が経つほど手がかかるようになる。私も母の介護のため、勤務していた保育園を辞めた。その理由は、仕事をしていても呼び出され、途中退社することが多く、職場に迷惑をかけるからだった。
- ・受け皿となる**介護職員が不足**しており、ハード面の整備よりも人材の定着、給与水準向上等ソフト面が整備されない限り両立はできない。

## 「仕事と介護の両立」に最も必要な取り組みは?

#### (3つ以内選択)

